

## [実施報告]「令和6年度 平和学習分科会～平和交流会・事業者間意見交換会～」

沖縄県と一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）では、「沖縄県修学旅行推進強化事業」にて令和6年9月13日（金）に、同事業平和学習分科会発案で平和学習に関心のある方々との交流会及び県内平和学習受入事業者間意見交換会を開催しました。

第1部では、平和学習の関心のある方や、過去平和養成講座受講者などに呼びかけ参加していただき、参加者からは「実際にガイドする方とガイドを繋ぐ方の両方に話を聞くことができた。自身も大学でガイドをしているが課題や今後については事業者と同じ。沖縄という全体で考え、我々大学生もしっかり考えていくべきだと感じた。」と感想がありました。

2部では、初めて平和学習分科会委員以外の受入事業に参加を呼びかけ、事業者間意見交換会を開催しました。3グループに分かれ、活動内容紹介・今後取組もうとしている事・戦後80年への取組みについて話し合い、グループ発表を行いました。発表の中では、共通課題として“人材不足”や“ガイドの質”についてあがり、様々な場所で平和学習ができると知ってもらえるような沖縄戦全体が分かる事前学習資料があると良いといった受入分散をするための提案も出ました。また、来年戦後80年を迎えるにあたり、施設同士の繋がりで常設やパネル展を企画したり、地元の子どもたちへの取組みも大事である、地域でもアプローチして繋いでいかなければならないといった意見も出され、活発な意見交換となりました。

沖縄県とOCVBでは引き続き、沖縄の修学旅行に関する様々な支援事業を行ってまいります。

### ■概要

日 程：令和6年9月13日（金）

第1部 10：00～10：50 平和学習交流会

第2部 11：00～12：00 平和学習受入事業者間意見交換会

場 所：沖縄産業支援センター 大ホール102（沖縄県那覇市字小禄1831番地1）

出席分科会委員：10名（同行出席者：3名）

第1部参加者：11名

第2部参加事業者：8名（6事業者）

内 容：第1部 平和学習受入事業者からの取組み説明

## 第2部 事業者間意見交換会（活動内容・今後の取組み・各事業者での戦後80年節目での取組み・発表）

### ■当日の様子

